

＝ご利用ください！

＝農産物直売所＝



もりた げん
森田 源 さん（東所沢和田）

直売所をはじめて15年という森田さんは、畑で採れた野菜を全て直売所で販売しています。

畑の土壌消毒は行わず化学肥料なども使用せず、緑肥や落葉などを利用して堆肥を作り畑に使用しています。

直売所の野菜はその日の朝に収穫し 午前

10時から販売され連日大盛況です。「一年を通じて季節の旬な野菜を多くのお客様に食べてもらうために生産品目も増やしているの管理が大変」とのことでしたが、収穫された新鮮な野菜を喜んで購入してくれるお客様を見ると、励みになるそうです。今の時期店頭には、にんじん・ほうれん草・ブロッコリー・小ネギなどたくさんの野菜が並びます。夏場に収穫されるトマトはとにかく好評で開店と同時に完売してしまいます。是非一度みなさんも食べてみてください。

また、森田さんは4年前から安松中学校で中学生に農業指導もおこなっています。自分たちが苦労して育てた野菜を食べることで新鮮な野菜のおいしさや食べ物の大切さを伝えているそうです。

所在地：所沢市東所沢和田 3-3-3（ヤオコー東所沢店北側）

営業時間：午前10時～午後1時 定休日：水・日（季節によって変更あり）



ご自分で野菜を作ってみませんか



所沢市では、農家者以外の方に、農作業の大変さや収穫する喜び等を通じて農業を理解していただくことを目的に、市内7か所の体験農場を整備し、貸し出しを行っています。貸出期間は3年間で、一区画の面積は約20㎡です。

使用料は、現在は年額2,000円です。

春に種まきや植え付けを行うキュウリやトマトなどの夏野菜、夏から秋に種まきや植え付けを行うほうれん草やハクサイなどの冬野菜と、一年を通じて、採れたての野菜が堪能

できます。自分で作った野菜だから安全・安心。

さあ、毎日持っているボールペンを、



クワや植栽コテに換えて、野菜作りをしてみましょう。なお、現在は募集しておりませんが、次回の募集は平成23年1月の広報ところざわなどを通じてお知らせします。

【就農者希望者育て上げ事業】

農業従事者の高齢化や農業後継者不足は、農業の振興を図るうえで重要な課題となっています。市では今年度から「ふるさと雇用再生基金事業」を活用して、本市の新たな農業の担い手を育て上げる「就農希望者育て上げ事業」を始めました。

この事業は、市といるま野農業協同組合が

委託契約を結び、派遣切りや解雇された市民の中から、農業に関心を持ち、新規就農を希望する方をいるま野農業協同組合の臨時職員として採用し、市内の直売をしている受入農家のもとで農業研修を行い就農に結びつけるものです。平成23年度までの継続事業で、今年度は30歳から62歳までの方7名が働いています。